

超える、 越えてゆく。

高志SSH

平成29年度 SSH活動報告

福井県立高志高等学校

<http://www.koshi-h.ed.jp>

○「コラボプロジェクト出張授業」

○ 出張授業「考える学習法～物理学を例として～」

11月22日(水)

高校での学習・探究活動と、大学での学習・研究活動の違いや共通点を踏まえた講義・実習により、高校での学習や探究活動を見直すとともに、大学での学習・研究を意識する素地を育成することをねらいとした出張授業を行いました。

講師に「探究科学・数学コラボプロジェクト委員」として、日ごろから課題研究の御指導をいただいている福井大学の栗原一嘉教授をお招きし、「考える学習法～物理学を例として～」のテーマでお話しいただきました。

● 将来の社会貢献のあり方を知る

自己紹介と合わせての大学紹介とも関連させて、大学での学びは、将来どのように社会貢献することを目指すのかと関連が強くなるのお話がありました。高校時代から、職業についての具体的な理解を深めるようアドバイスをいただきました。



● 「理科」の学習と自然科学の研究

次に、物理、化学、生物、地学といった、高校の科目にみられる特徴を指摘した後、実際の学問における領域の関連や幅の広がりについて、例を挙げてお話をいただきました。

● 考える学習法

続いて、様々な現象について質疑を織り交ぜながら実演していただきました。

一見するとどれも学習済みの現象に思え、分かっているつもりで質疑に臨むものの、すぐに、実は深く考えていなかったということに気づかされ、大いに刺激的な時間となりました。

ストーリーとして理解し、自分自身の言葉で他の人に伝わるように表現できること、また、その段階に至るように学習することの必要性を感じました。

